

鳥取砂丘近くにある多鯨ヶ池を観光資源として盛り上げようと2

015年に発足。地元である鳥取市福部町浜湯山区の活性化にも挑



集落の子どもも加わり、「こども農園」のスイカなどを収穫

ごみや雑草で景観を損ねていた休耕農地を整備し「こども農園」として開放した。イチゴやスイカ、メロン、トウモロコシなどを子どもたちと一緒に育てる様

子を見て地域の住民の会話も弾む。採れた作物は地域の祭りで振る舞い、笑顔で収穫を喜び合った。

んでいる。「地域内を整備し、住民の交流の場も創出したい」と声を上げた飼牛明委員長が中心となり、地域住民を巻き込んだ事業を展開している。

同委員会は、浜湯山区を盛り上げたいという地元有志の思いが原動力。次世代を担うメンバーも育っている。休耕農地の活用と住民同士の交流創出のアイデアは尽きることがなく、さまざまな活動で地域一体となった取り組みを進めていく。

鳥取市福部町

## 浜湯山・多鯨ヶ池 活性化委員会

幅広い世代が結束  
休耕農地を活用し、地域活性化

18年には活動メンバーも増加。25歳から92歳までの幅広い世代の活気がみなぎる中で、地域の生活道路に隣接する休耕農地を整備。約20本のハスを植えた。今まで通り過ぎるだけだった場所が、住民が立ち止まり会話する場所へと生まれ変わった。

地域の環境を整備することで、景観改善や住民の会話が増えるなど、得られるものがとても多い。やるからには一石三鳥、四鳥を目指した活動を計画していきます。

Voice

委員長  
飼牛(かいご)明さん

